



Dell Networking 207 シリーズ アクセスポイント 設置ガイド

ソフトウェア

W-AP207 アクセスポイントには AOS 6.5.1 以降が必要です。詳細については、『AOS ユーザーガイド』および『AOS クイックスタートガイド』を参照してください。

W-IAP207 アクセスポイントには Instant 4.3.1 以降が必要です。詳細については、『Instant ユーザーガイド』および『Instant クイックスタートガイド』を参照してください。

注意: Dell アクセスポイントは無線伝送デバイスに分類され、設置される国における政府規制の対象となります。ネットワーク管理者は、本機器の設定および運用が国内/地域内のすべての規制に準拠していることを保証する責任を負います。

お使いの国における承認済みチャネルのリストについては、『Dell Networking W-Series Downloadable Regulatory Table (DRT) リリースノート』(download.dell-pcw.com)を参照してください。



Dell Networking 207 シリーズワイヤレスアクセスポイント (W-AP207 および W-IAP207) は、IEEE802.11ac 標準の高パフォーマンス WLAN をサポートし、無線が 2 系統装備されています。これらのアクセスポイントは、Multiple-in, Multiple-output (MIMO) テクノロジーによって 802.11n 2.4 GHz および 802.11ac 5 GHz の高パフォーマンス機能を提供すると同時に、802.11a/b/g ワイヤレスサービスもサポートします。

W-AP207 アクセスポイントは Dell コントローラとの組み合わせで機能し、W-IAP207 アクセスポイントは組み込みの仮想コントローラを使用して設定できます。

207 シリーズアクセスポイントは、以下の機能を提供します。

- ワイヤレスランシーバ
- IEEE 802.11a/b/g/n/ac (ワイヤレスアクセスポイント)
- IEEE 802.11a/b/g/n/ac (ワイヤレス空気モニター)
- IEEE 802.3af PoE との互換性
- 一元管理設定およびアップグレード
- Bluetooth Low Energy (BLE) 無線の統合

パッケージの内容

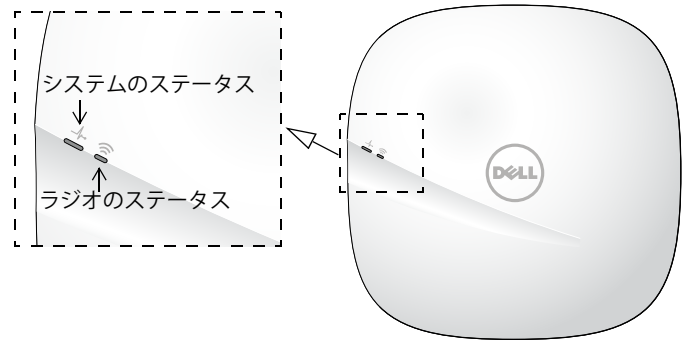
- 207 シリーズアクセスポイント
- 9/16" および 15/16" 天井レールアダプタ (スペア: AP-220-MNT-C1)
- Dell Networking 207 シリーズアクセスポイント設置ガイド (印刷版)
- Dell Networking 207 シリーズアクセスポイント規制準拠および安全性情報ガイド
- Dell Networking W-Series Instant クイックスタートガイド (W-IAP207 のみ)
- Dell Networking W-Series Instant アクセスポイント プロフェッショナル設置ガイド付録 (W-IAP207 のみ)



メモ: 内容が違っている場合、不足している場合、または破損している場合は、サプライヤに連絡してください。必要な場合は、元の梱包資材および箱を使用して (可能な場合) パッケージを梱包し、サプライヤに返送してください。

ハードウェアの概要

図1 前面



LED

207 シリーズアクセスポイントには、デバイスのシステムと無線のステータスを示す 2 つの LED があります。これら 2 つの LED は、AOS (W-AP207 の場合) または Instant (W-IAP207 の場合) ソフトウェアによって次の 3 種類のモードに設定できます。

- 通常モード (デフォルト): 下記の LED の表を参照
- オフモード: LED はオフになります。
- 点滅モード: 両方の LED が緑に点滅 (同期)

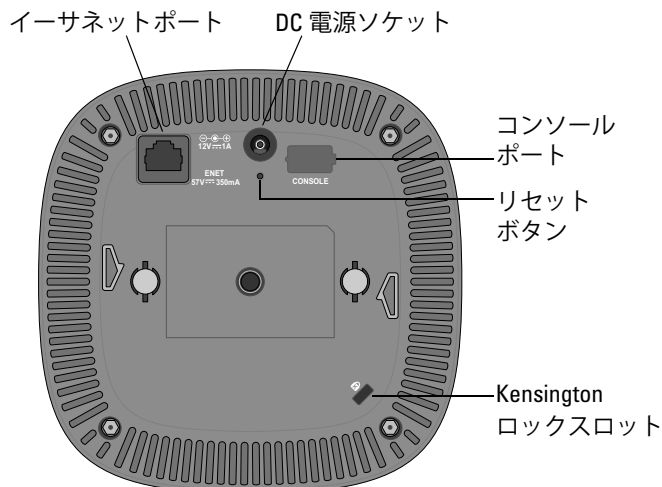
| LED | 色/状態 | 意味 |
|----------------|----------|--|
| システムのステータス (左) | オフ | デバイス電源オフ |
| | 緑 - 点滅* | デバイス起動中、使用準備未了 |
| | 緑 - 点灯 | デバイス使用準備完了、制限なし |
| | 緑 - 点滅** | デバイス使用準備完了、アップリンクが準最適速度 (<1Gbps) でネゴシエート |
| | 赤 - 点灯 | システムエラー |

| LED | 色/状態 | 意味 |
|---------------|-----------|---|
| ラジオのステータス (右) | オフ | デバイス電源オフ、または両方のラジオが無効 |
| | 緑 - 点灯 | 両方のラジオがアクセスモードで有効 |
| | 緑 - 点滅 | 一方のラジオがアクセスモードで有効 |
| | オレンジ - 点灯 | 両方のラジオがモニターモードで有効 |
| | オレンジ - 点滅 | 一方のラジオがモニターモードで有効 |
| | 交互点灯 | <ul style="list-style-type: none"> ● 緑: 一方のラジオはアクセスモード ● オレンジ: 一方のラジオはモニターモード |

* 点滅: 1秒オン/1秒オフ

**フラッシュ: 2秒ごとにコンマ1秒オフ

図2 背面パネル



コンソールポート

シリアルコンソールポートは 207 シリーズアクセスポイントの背面にあり、4 ピンコネクタでダストカバーが付けられています。別売のシリアルアダプタケーブル (AP-CBL-SER) オプションを使用すると、アクセスポイントを実行ターミナルまたはラップトップに接続して、ローカルで直接管理することができます。

イーサネットポート

207 シリーズアクセスポイントには、有線接続用として 10/100/1000Base-T (RJ-45) 自動検出 MDI/MDX イーサネットポート (ENET0) が 1 つ装備されています。このポートは、IEEE 802.3af Power over Ethernet (PoE) をサポートし、PoE Midspan インジェクタなどの給電装置 (PSE) または PoE をサポートするネットワークインターフェイスを標準の定義済み Powered Device (PD) として受け入れます。

Kensington ロックスロット

207 シリーズアクセスポイントには、セキュリティ強化のための Kensington ロックスロットが装備されています。

リセットボタン

207 シリーズアクセスポイントを出荷時のデフォルト設定にリセットするには、アクセスポイントの電源がオンになっているときに、クリップの先などの細くとがったものでリセットボタンを押します。

DC 電源ソケット

PoE が使用できない場合、オプションの AP-AC-12V30B 電源アダプタキット (別売) を使用して 207 シリーズアクセスポイントに給電できます。

これ以外に、ローカルで給電される AC-DC アダプタ (または任意の DC 電源) を使用して、このデバイスに給電することもできます。その場合、地域で適用されるすべての規制に準拠し、DC インターフェイスが以下の仕様を満たしている必要があります。

- 12 V DC (+/- 5%)、12W 以上
- センタープラス 2.1/5.5 mm 丸プラグ、長さ 9.5 mm

始める前に

注意: FCC の声明: 米国以外のモデルのコントローラに設定されたアクセスポイントを米国内で設置すると、機器承認に関する FCC 規制に違反することになります。そのような意図的な違反を行った場合、運用の中断が FCC によって要求され、罰金が適用されることがあります (47 CFR 1.80)。



注意: EU の声明:

Lower power radio LAN product operating in 2.4 GHz and 5 GHz bands. Please refer to the *User Guide* for details on restrictions.

Produit radio basse puissance pour réseau local opérant sur les fréquences 2,4 GHz et 5 GHz. Consultez le *Guide de l'utilisateur* pour plus de détails sur les limites d'utilisation.



Niedrigenergie-Funk-LAN-Produkt, das im 2,4-GHz- und im 5-GHz-Band arbeitet. Weitere Informationen bezüglich Einschränkungen finden Sie im *User Guide*.

Prodotto radio LAN a bassa potenza operante nelle bande 2,4 GHz e 5 GHz. Per informazioni dettagliate sulle limitazioni, vedere la *User Guide*.

アクセスポイント設置前のチェックリスト

207 シリーズアクセスポイントを設置する前に、以下のコンポーネントが揃っていることを確認してください。

- 必要な長さの CAT5e 以上の UTP ケーブル
- 以下のいずれかの電源装置
 - IEEE 802.3af 対応の Power over Ethernet (PoE)
 - Dell AP-AC-12V30B アダプタキット (別売)

W-AP207 のみ:

- ネットワークでプロビジョニングされた Dell コントローラ
 - アクセスポイントへのレイヤ 2/3 ネットワーク接続
- 以下のいずれかのネットワークサービス
 - Aruba Discovery Protocol (ADP)
 - “A” レコードのある DNS サーバー
 - ベンダ固有のオプションのある DHCP サーバー



メモ: Dell アクセスポイントは、政府の要求に基づいて設計されているため、このデバイスの設定は権限のあるネットワーク管理者だけが変更できます。アクセスポイントの設定の詳細については、お使いのデバイスの『クイックスタートガイド』および『ユーザーガイド』を参照してください。

設置前の接続の確認



メモ: このセクションの手順は W-AP207 のみに適用されます。

アクセスポイントをネットワーク環境に設置する前に、電源を入れた後にコントローラの検出および接続が可能であることを確認してください。

特に、以下の条件を確認する必要があります。

- ネットワークに接続したときに各アクセスポイントに有効な IP アドレスが割り当てられること
- アクセスポイントがコントローラを検出できること

コントローラの検出および接続の手順については、『AOS クイックスタートガイド』を参照してください。

設置前のネットワーク要件



メモ: このセクションの手順は W-AP207 のみに適用されます。

WLAN の計画が完了し、適切な製品および設置場所を決定した後、Dell アクセスポイントを展開する前に Dell コ

ントローラをインストールして、初期設定を実行する必要があります。

コントローラの初期設定については、『AOS クイックスタートガイド』でご使用のコントローラにインストールされているソフトウェアバージョンを確認してください。

設置場所の特定

207 シリーズアクセスポイントは天井または壁に取り付けることができます。Dell VisualRF Plan ソフトウェアアプリケーションによって生成されるアクセスポイント設置マップを使用して、適切な設置場所を決定してください。各設置場所は目的の対象領域の中心に可能な限り近く、障害物や明白な干渉源のない場所である必要があります。これらの RF 吸収材/反射材/干渉源は RF プロパゲーションに影響するので、計画フェーズで考慮に入れ、RF 計画で調整する必要があります。

既知の RF 吸収剤/反射材/干渉源の特定

設置フェーズにおいて現場で既知の RF 吸収材、反射材、および干渉源を識別することが重要です。アクセスポイントを設置場所に固定する際は、これらの要因を考慮に入れてください。RF パフォーマンスを低下させる原因には以下のものがあります。

- セメントやブロック
- 水分を含む物体
- 金属
- 電子レンジ
- コードレスの電話やヘッドホン

アクセスポイントの設置

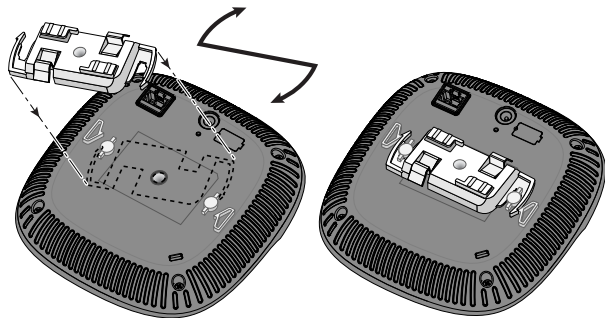
207 シリーズアクセスポイントには、9/16" と 15/16" の天井レールに対応する 2 種類のアダプタが付属しています。他のレール仕様向けの天井レールアダプタとウォールマウントアダプタはアクセサリキットとして提供されています。



注意: すべての Dell アクセスポイントは認定を受けた専門の技術者が設置する必要があります。技術者は、該当する国内法規および電気工事規定を満たすアースが使用可能であることを確認する責任があります。

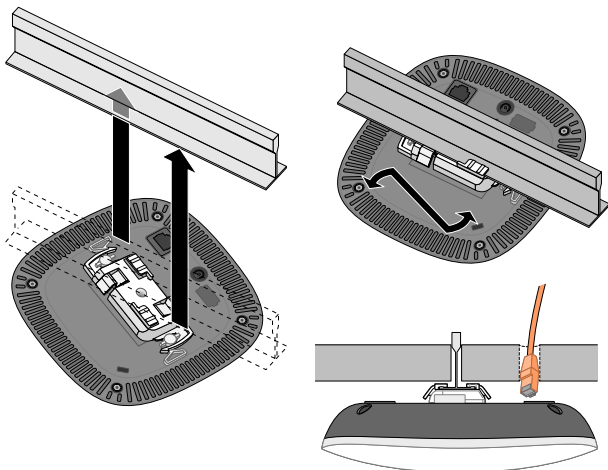
1. アクセスポイントの設置場所に近い天井タイルに穴を開けて必要なケーブルを敷設します。
2. アダプタを留め具に対して 30 度ほど斜めにしてアクセスポイントの背面に置きます (図 3 を参照)。
3. アダプタを右にひねって留め具に固定します (図 3 を参照)。

図3 天井レールアダプタの取り付け



4. 天井タイルレールに対して約 30 度の角度でアクセスポイントの天井タイルレール取り付けスロットを合わせます (図4を参照)。ケーブルは天井タイルの上でたるませます。
5. 天井タイルに向かってアクセスポイントを時計回りに回転させ、デバイスを天井タイルレールに固定します。

図4 アクセスポイントのマウント



必要なケーブルの接続

該当する規制および慣習に従ってケーブルを設置します。

設置後の接続の確認

アクセスポイントに組み込まれた LED を使用して、アクセスポイントに給電が行われていること、および初期化が正常に行われていることを確認できます (図1を参照)。設置後のネットワーク接続の確認の詳細については、『クイックスタートガイド』を参照してください。

207 シリーズの設定



メモ: このセクションの手順は W-AP207 アクセスポイントのみに適用されます。

アクセスポイントのプロビジョニング/再プロビジョニング

プロビジョニングパラメータは、アクセスポイントごとに一意です。これらのローカルアクセスポイントパラメータはコントローラで初期設定されていて、アクセスポイントにプッシュされ、アクセスポイント自体に保存されます。プロビジョニング設定は、AOS Web UI からのみ行うことをお勧めします。詳細については、『AOS ユーザーガイド』を参照してください。

アクセスポイント設定

設定パラメータはネットワークまたはコントローラに固有で、コントローラ上で設定および保存されます。ネットワーク設定はアクセスポイントにプッシュされますが、コントローラに保存されたまま維持されます。

設定は、AOS Web UI または AOS CLI から行うことができます。詳細については、それぞれのガイドを参照してください。

Dell への連絡

| Web サイトでのサポート | |
|---------------------|--------------------------|
| Web サイトトップ | dell.com |
| 連絡先情報 | dell.com/contactdell |
| サポート Web サイト | dell.com/support |
| マニュアルダウンロード Web サイト | dell.com/support/manuals |

著作権情報

© Copyright 2016 Hewlett Packard Enterprise Development LP. Dell™、DELL™ のロゴ、および PowerConnect™ は Dell Inc. の商標です。

All rights reserved. 本書に記載された仕様は、予告なく変更されることがあります。

米国製。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

オープンソースコード

この製品には、GNU General Public License、GNU Lesser General Public License、またはその他の特定のオープンソースライセンスに基づいて使用許諾されるコードが含まれています。このソースコードのコピーは HPE-Aruba-gplquery@hpe.com に請求して無料で入手することができます。ソースコードを請求する製品およびバージョンを指定してください。